

活動報告書

2024年3月 市川素

3月に入っても肌寒い日が続きましたが、ようやく春らしくなってきました。

今月の主な活動

3月8日に県の蚕糸技術センターが主催する新規養蚕者研修会がありました。近年養蚕を始めた個人、団体関係者が集まり、ベテラン養蚕農家との意見交換会や石灰散布、桑園管理の実演を行いました。特に意見交換会ではベテラン農家がどんなところに注意して養蚕を行っているかや、夏の暑さ対策、冬の桑園管理方法などの話を聞くことができとても貴重な時間になりました。



3月15日には市が主催する経営改善実践スクールの成果報告会がありました。市内の若手農家を中心に、約半年間にわたり実践してきた改善活動の最終報告を行いました。個人的には、昨年うまくいかなかった蚕室の温度調整対策や下仁田ネギの収穫作業の効率化などを中心に発表を行いました。参加者や講師から様々なアドバイスを受けることができたので、今後の農業経営に活かしていきたいと思います。また比較的年齢の近い農家さんとともに活動を行うことで、良い刺激を得ることができました。



3月16日は岡谷蚕糸博物館が主催する桑セミナーに参加してきました。今回のテーマは古条挿し木の方法で、講義と実践を交えながら桑の挿し木の方法を学びました。来年度は自分で古条挿し木に挑戦してみたいと思います。



○ご紹介

Facebook の富岡市地域おこし協力隊のページでも養蚕日誌として日々の活動を投稿していますので是非ご覧ください。

(<https://www.facebook.com/tomiokashi.chiikiokoshi>)

(*本記事の記載内容は全て私見によるものであり富岡市の公式見解ではありません)